

人工足関節置換術を受けられるID: 様へ

パスコード:09014 世代:1

発行日:1900/01/00

経過 月日	入院日 ~	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日~	術後1週間~	術後2~3週間後 退院
達成目標	・入院生活が理解できる ・足のトラブルがない	・手術、麻酔に対する不安が言える ・手術の準備が整っている ・バイタルサインが安定している ・精神的に安定している		・神経障害、循環障害がない ・痛みのコントロールができる	・神経障害、循環障害がない ・痛みのコントロールができる ・患部の発赤、腫脹が軽減する ・創部の感染兆候がない		・神経障害、循環障害がない ・痛みのコントロールができる ・患部の発赤、腫脹が軽減する ・創部の感染兆候がない	・患部の発赤、腫脹が軽減する
治療・処置 ・検査 薬剤(点滴)	持参薬の確認をさせていただきます 中止薬の説明をします	午前中の手術であれば入院時に下剤を内服します 午後の手術であれば、手術前日に下剤を内服していただきます 全ての爪切りをしていただきます。困難な場合はお手伝いします 手術当日、翌日以降に内服する薬を確認します	手術日時 ()月()日()時 ()時間の予定 麻酔時間が前後に1時間程度あります 6時ごろに指示された薬だけ少量の水で内服します	食事がとれないため点滴を続けます。 	24時間点滴は終了です 抗生剤の点滴がありますので、針の留置について相談します お薬を内服してください 痛み止めを普段から内服していない場合、痛み止めが始まります 腫れを予防する薬が始まります りハビリが始まります 		傷が治れば、抜糸します 	
検査	看護師がリウマチノートの聴取をします 必要時採血、レントゲンあります				採血があります 	採血が適宜あります レントゲンが適宜あります 看護師がリウマチノートの聴取をします		
活動 安静度	痛みが強くない程度に移動してください。 痛い場合は歩行器などもあります 			ベッド上安静です(頭元は90度あげられます) 足を上げておきます	患肢免荷で車椅子に乗ることができます			
食事	内科的な病気のある方は 医師の指示に伴い治療食です		当日朝から絶食です。 水分は主治医の指示に従ってください 	水分は腸の動きを確認してから 始めます 吐き気がなければ食事も摂取できます	朝から食事が始まります 		内科的な病気のある方は 医師の指示に伴い治療食です	
清潔	入浴してください 必要な方はお手伝いします 				体拭き、着替えをさせていただきます 洗面は朝・夕におてふきとうがい用の水をお渡しします	シャンプー等の 介助をさせていただきます	創部をぬれないようにして シャワーに入れます。必要時 看護師が介助します	抜糸後は創部も洗えます 
排泄	制限はありません 			手術中に尿管が入ります。排 便は便器でとります	尿管を抜きます 抜いた後は車いすでトイレへ行 きます	車いすでトイレへ行けます 		
患者様及び ご家族様へ の説明	高額医療を受けられる方は手術までに書類を提出してください。 入院中の生活の流れについて説明します 名前確認のために ネームバンドをつけさせていただきます 治療に対する不安、 不明点があれば相談してください 入院中や退院後の生活について心配なことがあれば相談してください レンタルパジャマをご利用の方はお申し出下さい	準備しておく物 テープ式の紙オムツ かT字帯1枚 先の曲がるストロー とコップ ビニール袋2枚(寝衣 と靴を入れます) 手術後の食事を準備していただく場合があります。 手術についてわからないことがあれば何でも聞いてください	手術予定の30分もしくは60分前に家族の方は来棟してください	傷の痛みがでることがあります。 吐き気や頭痛など麻酔の副作用が出る場合があります。我慢せずに申し出てください 足の感覚が戻るのには時間がかかります 足の感覚が戻るまで横向きになる時は看護師がお手伝いさせていただきます 			退院後の療養生活上の留意点 傷が化膿した場合はすぐに受診してください 足の傷、足の裏を観察しましょう 定期受診には必ずきてください 自宅退院が困難な場合は転院する場合があります。 	

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。
主治医:

大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2022/7/27承認